

反対派の商業協 区長と初面談

下北沢再開発問題

世田谷・下北沢の再開

発問題で、熊本哲之区長

は15日、地元商店主でつくる「下北沢商業者協議会」と初めて面談した。

区の計画に反対する同協議会は、「街を分断する道路を作らなくても防

災上の課題をクリアできない」とする代替案と区の方原案とを比較するなど意見を述べ合う場を設けることを求め、区長は「検討する」と語った。

しかし、これに先立ち開かれた市民団体と区の話し合いで区担当課は

「すでに区案を発表し区民の意見を受け付けている段階なので（意見を述べ合う場を設けることは）難しい」との認識を示した。周辺では、路地や小さな店が連なる独特の街並みが、商店街を南北に分断する道路や駅前ロータリー計画で消滅すると反対運動が起きている。

【安高晋】